

特集 女性の病気

女性特有のがんは、早期発見早期治療で治癒率もかなり上がってきています。正しい予防法や初期症状を理解することが大切です。もし、がんが診断されても慌てないよう、病気に関する正しい知識を持ちより良い対処法を知っておきましょう。

女性のがん罹患率トップの乳がん。その要因と予防法は？

昔は、閉経後の50代以降の女性に多かった乳がんですが、食事の変化などが原因で若い方にも増えています。遺伝とも深い関わりがある事が最近わかってきました。

乳がんの発見には、1カ月に1回のセルフチェックが有効です。皮膚に近い所だと、ばんざいをした時にその部分がくぼんで見えたりします。入浴の時、石鹸を使った状態で外側から乳頭方向へ手を滑らせるようにするのもよいでしょう。また、しこりが触れないが

んもありますので乳頭からの分泌液のチェックも重要です。

一般的に、熟年世代の方はマンモグラフィーだけで検査することが多いのですが、乳腺が発達している若い方は、エコーとの併用をお勧め

ています。2年に1回の市の検診を上手く利用して頂くと良いと思います。

乳がんが診断された時には？

自分のかかりつけ医に、乳腺外科医を紹介してもらおうのがベストでしょう。乳房の再建の為に、形成外科も一緒に治療にあたる場合もあります。初期の場合は、乳房を残す温存療法になりますので

手術になる事が多いですね。術後5年迄と言われた内服治療ですが、最近では10年迄必要と流れが変わってきました。10年以降でも、反対側が乳がんになる確率が一般女性よりも高くなるので要注意です。タイプにもよりますが、再発リスクを避ける為に、

乳がんは比較的ゆっくり進行しますので、焦らないで自分の生活のベースを乱すことなく治療が可能です。病気の現状を正しく把握する事が大切でしょう。当院は、女性スタッフが多数のが特徴です。乳がんだけではなく、女性の病気のお悩みや心配事があれば、お気軽にご相談ください。

女性ホルモンを抑える治療など10年間行うのが一般的です。

熟年世代の方へメッセージをお願いします。

乳がんは比較的ゆっくり進行しますので、焦らないで自分の生活のベースを乱すことなく治療が可能です。病気の現状を正しく把握する事が大切でしょう。当院は、女性スタッフが多数のが特徴です。乳がんだけではなく、女性の病気のお悩みや心配事があれば、お気軽にご相談ください。

平成16年埼玉医科大学医学部卒業後、埼玉医科大学総合医療センターを経て当院勤務 マンモグラフィー検診精度管理中央委員会認定読影医師、日本乳癌学会、日本外科学会、日本癌治療学会、日本臨床腫瘍学会、日本緩和医療学会



中井 麻木 先生

平成16年埼玉医科大学医学部卒業後、埼玉医科大学総合医療センターを経て当院勤務 マンモグラフィー検診精度管理中央委員会認定読影医師、日本乳癌学会、日本外科学会、日本癌治療学会、日本臨床腫瘍学会、日本緩和医療学会



杉谷 郁子 先生

平成20年埼玉医科大学医学部卒業後、平成22年埼玉医科大学乳腺腫瘍科入局、埼玉医科大学国際医療センター勤務 マンモグラフィー検診精度管理中央委員会認定読影医師、日本乳癌学会、日本外科学会、日本癌治療学会、日本乳房オンコプラステックサージヤリー学会



理事長 佐々木 一元 先生

理事長からのメッセージ

平成19年に新設した乳腺センターでは、乳がんや乳腺の病気に精通した専門医とスタッフが対応します。同センターの検査技師は女性中心で、マンモグラフィーも痛みが少なくと評判です。お気軽にお越しください。

医療法人社団一元会 佐々木記念病院

tel. 04-2923-1123

診療科目:消化器内科、消化器外科、外科、内科、肛門外科、循環器内科、乳腺外科、形成外科、美容外科、皮膚科、ペインクリニック、健康診断、人間ドック、特定健診、所沢市 特定健診、企業健診

住所:所沢市西所沢1-7-25

交通:西所沢駅から徒歩3分

受付:月~金 9:00~17:00

土 9:00~12:00

休診:日曜・祝日

入院設備:有 駐車場:有

<http://www.sasaki-kinen.com>

佐々木記念病院

